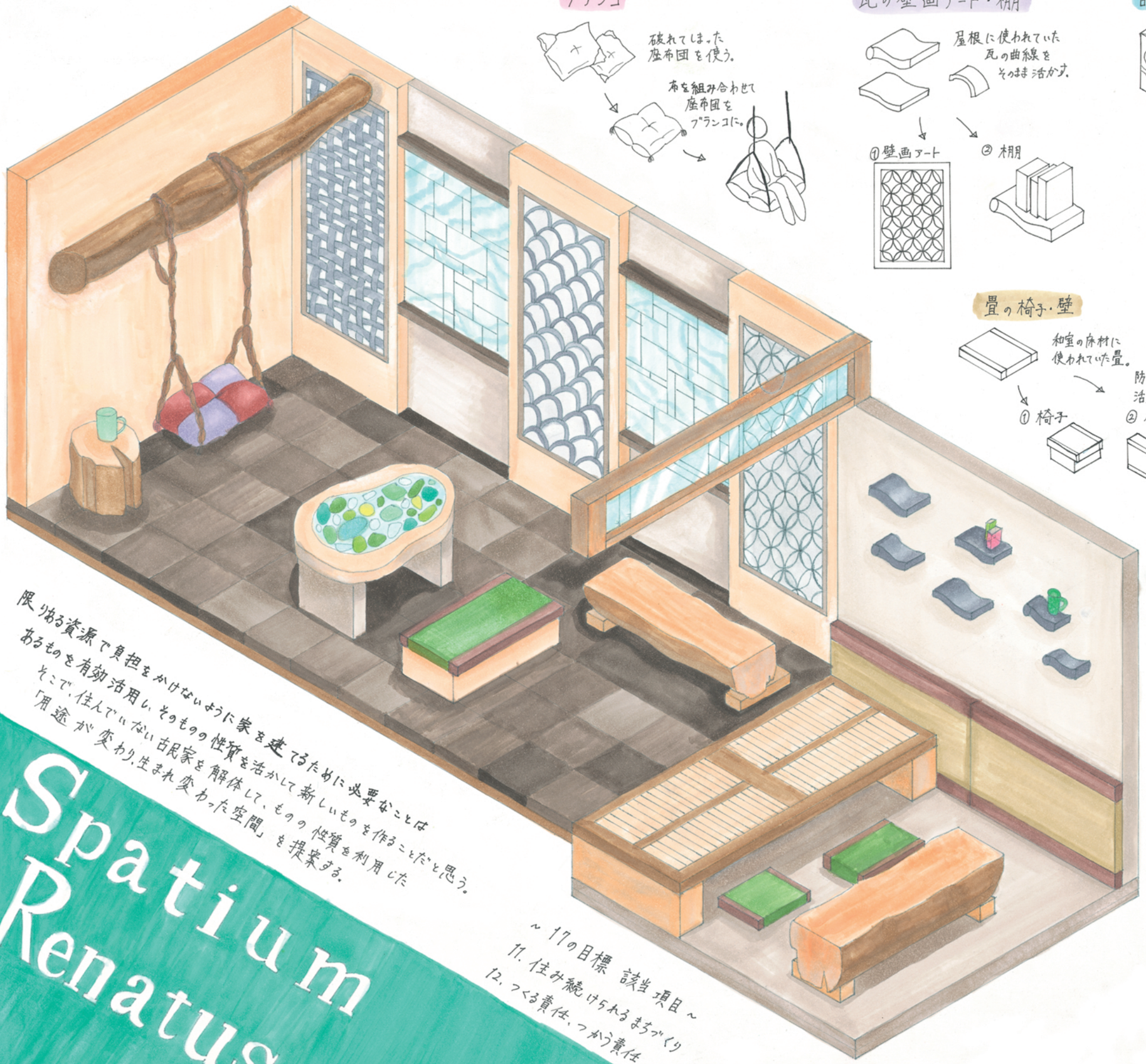
Spatium Renatus

限りある資源で負担をかけないように家を建てるために必要なことは
あるものを有効活用し、そのものの性質を活かして新しいものを作ることだと思う。
そこで、住んでいない古民家を解体して、ものの性質を利用した
「用途が変わり、生まれ変わった空間」を提案する。

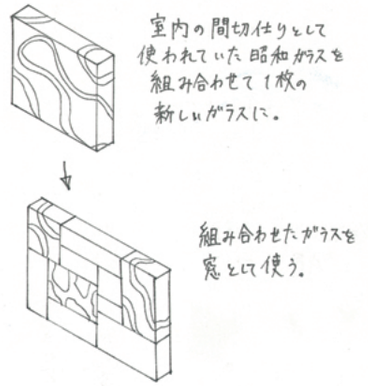
～17の目標 該当項目～
11. 住み続けられるまちづくり
12. つくる責任、つかう責任



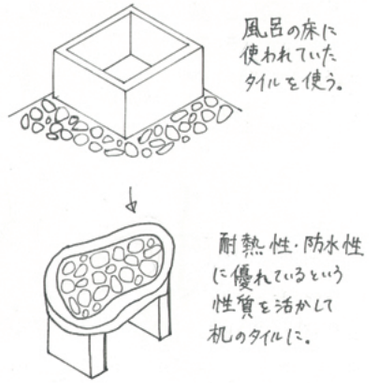
ブランコ

瓦の壁画アート・棚

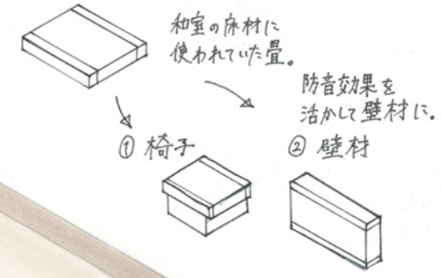
昭和ガラス窓



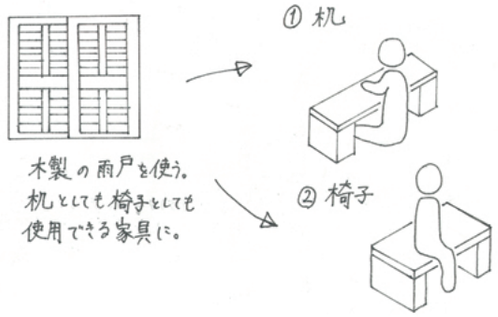
タイル机



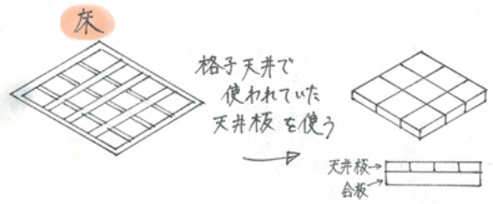
畳の椅子・壁

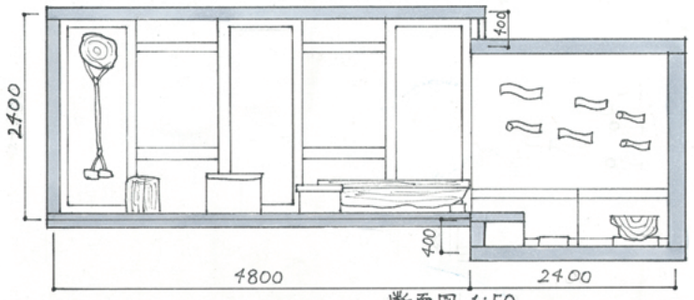


木製の雨戸の机・椅子

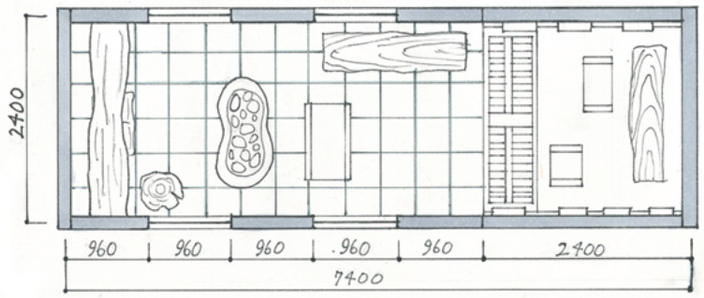


床





断面図 1:50



平面図 1:50